

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成22年3月18日 (2010.3.18)

【公表番号】特表2006-526677(P2006-526677A)

【公表日】平成18年11月24日 (2006.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2006-046

【出願番号】特願2006-508266(P2006-508266)

【国際特許分類】

C 0 8 G 65/12 (2006.01)

C 0 8 G 65/30 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 65/12

C 0 8 G 65/30

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年12月28日 (2009.12.28)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の工程：

(1) 少なくとも 1 種の二重金属シアニド化合物の存在下、少なくとも 1 種のアルキレンオキサイドを少なくとも 1 種の開始剤化合物と反応させることによりポリエーテルオールを形成する工程、及び

(2) 工程 (1) で得られたポリエーテルオールを、水蒸気、又は不活性ガスと水蒸気で処理する工程、を少なくとも含む少なくとも 1 種のポリエーテルオールの製造方法であって、

工程 (2) の処理中の pH が 10 未満且つ 5 . 0 以上であり、そして工程 (2) が、工程 (1) の後 12 時間以内に行われ、さらに工程 (2) の処理中又は処理前に安定化剤を添加することを特徴とする製造方法。

【請求項 2】

工程 (2) の処理が水蒸気のみを使用して行われる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

工程 (2) の処理前に、ポリエーテルオールは、0 . 01 ~ 0 . 5 mg KOH / g の酸価を有する請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

処理がバッチ式で行われる請求項 1 ~ 3のいずれか 1 項に記載の方法。